

NEWS LETTER



島根大学 地域未来協創本部 地域医学共同研究部門

コロナ時代を生きる

CORONA
VIRUS



特集号
新型コロナウイルス



ウィズコロナからポストコロナへの新展開

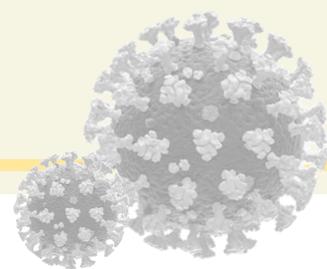
島根大学 地域未来協創本部 地域医学共同研究部門 部門長・教授 中村守彦

例年の年報と違い今回のニュースレターは、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）特集を企画しました。コロナ禍によって、リモート化が加速しています。大学では対面授業に代わりオンライン授業が余儀なくされました。ポストコロナでは従来の個別システムに限界があり、これからは既存システムと新システムとの『連携と調和』が大切です。COVID-19によるパンデミックは想定外でしたが、この危機が訪れる前に未来医療の具体的な構想に着手していました。そして、島根大学は医工連携によりポストコロナで役立つ医療システムの開発を着々と進めてきました。ここに一部ですがご紹介します。



中村直筆

「やさしい医工連携」共同研究開発



1 「COVID-19等飛沫感染防止フェイスシールド」

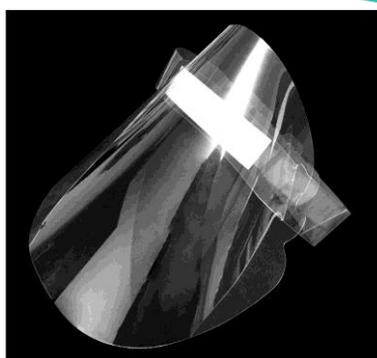
株式会社河内、株式会社METS、医学部附属病院感染制御部、地域医学共同研究部門

一般用フェイスシールド

記者発表（令和2年10月23日）



贈呈式（令和2年11月12日）



絶賛発売中!

disposable Face Shield フェイスシールド

省スペース

1ケース 200枚入

オリジナルの設計(特許・意匠登録申請中)により、コンパクト化に成功。場所をとらずにストックが可能。備蓄用に最適!

サイズ 幅×高さ×奥行き 340mm×290mm×215mm

低コスト

1枚 90円(税別)

使い捨てが可能な価格を実現!!

シンプル設計

パッケージ製造の技術と一貫した社内製造により、低コストを実現。

機能面も充実

視界クリア 縦立ワンタッチ

- ▶ 高透明PETO.25mm(厚)を用いる事で視界はクリア!
- ▶ ワンタッチで組み立てられる簡単設計!
- ▶ 顔に接触する部分には汗止めシート

ROYAL PRINTING KOCHI × 島根大学

報道関係

- 山陰中央新報 (R2.10.24)
- 島根日日新聞 (R2.10.24)
- NHK (R2.10.23)
- 出雲ケーブルテレビ (R2.10.26)

知的財産権

- 出願日：令和2年9月30日
- 【特許】 出願番号：特願2020-164493
- 【意匠】 出願番号：意願2020-20897

医療用フェイスシールド

Coming Soon

臨床研究中

承認番号（管理番号）：20200826-2

- ・透明感・視認性が高く目が疲れない
- ・飛沫防止に必要なかつ十分なフェイス面の形状
- ・医療用帽子の上からでも安定設置が可能
- ・着脱が簡単
- ・従来の半値程度

2 「COVID-19等感染者搬送時の飛沫感染防止資機材」

株式会社河内、株式会社METS、医学部附属病院高度外傷センター、地域医学共同研究部門

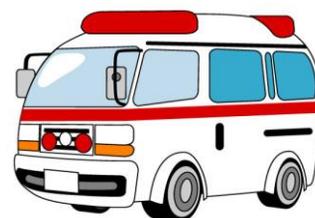
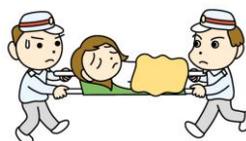
令和2年度 島根県技術シーズ育成支援事業 採択課題

COVID-19等の飛沫感染を防止でき、医療安全を提供できる

感染者をストレッチャー搬送する際に、搬送従事者の感染リスクを軽減！
汎用性が高く、ストレッチャーへの設置が容易。

知的財産権

- 出願日：令和2年8月11日
- 【特許】 出願番号：特願2020-135508



3 「ポストコロナ社会で仮想と現実が紡ぐ未来医療と健康増進」

株式会社バイタルリード、医学部附属病院リハビリテーション部、地域医学共同研究部門

全ての健康データを完全アバター化、運動・食事で健康管理するオンライン診療を超えた新技術。この技術はポストコロナ時代にこそ活用すべき斬新なシステムで、栄養管理と相互連携することで一層効果が高まります。

<https://ij2020online.jst.go.jp/> →



臨床研究中

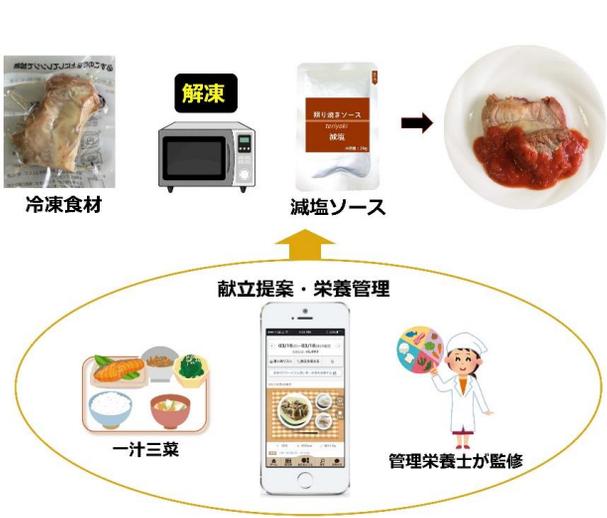
承認番号(管理番号) : 20171114-2

知的財産権
 出願日: 平成28年5月13日
 【特許】 出願番号: 特願2016-096633

連携
 科学技術の融合

栄養アプリによる無限レシピシステム

「加熱済み冷凍カット食材」の組合せ・解凍・盛合せで料理が完成!



テレビ・新聞等で広く報道
 (2019.1.28 放映)

知的財産権
 【特許取得】
 登録日: 令和2年6月9日
 登録番号: 特許第6714238号

Innovation JAPAN 2018
 イノベーションジャパン2018
 展示発表から大きく進展!



特許査定登録(2020)

本技術は社会実装を目指し、山陰地域限定で第2回モニターを募集中!



全国初! 出雲高校×地域医学共同研究部門

完全リモート形式で高大産官連携フィールド学習

大学・地域企業・行政との協同による高校生の体験実習

日時：令和2年11月6日（金）9:00～15:40

場所：2会場! 【Microsoft Teamsを繋いでのWeb通信】

- 島根大学 地域未来協創本部 地域医学共同研究部門
- 出雲高等学校

参加者：出雲高校理数科1年生（39名）

【学習内容（6テーマ）】

- ・ 先端医学研究（ナノメディシン）
- ・ 救急医療（音声認識システム、マグネット鉗子）
- ・ 看護医療（ナースライト、点滴サポーター）
- ・ 医療栄養（制限食支援システム）

報道関係

- NHK (R2.11.6)
- 出雲ケーブルテレビ (R2.11.6)
- 島根日日新聞 (R2.11.7)
- 山陰中央新報 (R2.11.11)



出雲市
(経済環境部・商工振興課)

WEBで初参加



出雲市役所 飯塚係長
(画面右下)



島根大学



WEB講義・実習

地元の出雲で働くメリットをアピール

完全リモート・双方向

普段の授業では聞く機会のない
貴重なメッセージ

島根県立出雲高等学校



生徒たちは、いつもの
学校で最先端の医療技術
を体験!

WEBで初参加

出雲市内の開発企業

島根大学発
革新的な医療新技術 6テーマ

(医療機器・システムは事前に搬入)

株式会社 日本ハインソフト

制限食支援システム
(アプリ開発)

ハンズフリーLEDライト



Doライト(株)田中社長
(画面左下)



※ 全てのテーマ技術は特許取得または申請中で、中小企業は安心して事業活動できる! (高校生が発明の極意を学ぶ)



リモート形式での中村教授の講義



看護医療 (点滴サポーター) の実習



救急医療 (音声認識システム) の実習



看護医療 (ナースライト) の実習

参加生徒の感想

● リモートでも、とてもハイクオリティで例年と比べても負けないような学習内容で、良い経験ができたと思う。

● リモートだったが、実際に機器に触れたり、質問に答えていただき、まるで島根大学に行っているかのような感覚で学習する事ができた。



● リモートだからこそ、企業の方や出雲市の方の話を聞くことができたと思うし、より一層理解が深まった。

● 出雲市の企業がこんなに素晴らしい技術力を持ち、様々な商品開発に携わっていることに驚いた。

● 「自分が住んでいる地域の大学でこんなにすごい事が行われていたのか!」という感動が、自分の将来への希望をさらに光らせた。また、もっと知りたいという好奇心が芽生えた。

● 自分の将来を良い方向に導いてくれる学習だった。もしも、来年がさらに深刻な状況になっていたとしても続けてほしいと思う。

オンライン

医学科3年生 研究室配属

配属先：地域未来協創本部 地域医学共同研究部門
期間：令和2年9月7日(月)～10月2日(金)
メンバー：岩切青樹、佐々木一帆、時永あさひ、前田敦

1 オンラインでアイデアソン (アイデアを出し合って新たな発想を創出)

4枚のカードを使ってアイデア出し (ブレスト)



『病院間患者情報紹介システム』を考案



アイデアがよく似ていた！

「まめネット」 島根県が整備した、しまね医療情報ネットワークでより良い医療の提供を目的に、患者さんの診療情報を地域の医療機関で共有する仕組み。

2 しまね医療情報ネットワークセンターとWEBミーティングを実施 (令和2年10月2日)

まめネットカードの保有者の割合は8.7%程度であることが分かり、もっと利用者数を増やす方法を考察し、提案。

学生の発案!

3 「SiPS」と協同活動

現在進行中!



SiPS (Shimane interProfessional collaborations by Students)

1. 診療所や病院等でのリーフレット配布
2. 利用者（患者及び医療従事者）へのアンケート実施
3. スマートフォンアプリケーションの開発
4. 広報活動

島根県の学生を主体とする
島根大学医学部発の多職種連携サークル

「やさしい医工連携」の流れ・ニーズ募集



ニーズ (要望) 提案

アイデアや要望があれば、まずはお電話、またはメールにてご連絡ください (連絡先は次ページ)



〇〇に困ってる…
こんなものあったらいいなあ…

地域未来協創本部 地域医学共同研究部門で対面またはweb面談

特許申請

薬機法 (旧薬事法) に触れない
案件が中心。

地元企業とマッチング



共同研究契約締結・製品開発スタート

製品販売



フェイスシールド



ナースライト

…
その他 多数

特にCOVID-19に関する
アイデアや要望を
受け付けておりますが、
その他のご要望も大歓迎
です！お気軽にご連絡
ください。
(連絡先は次ページ)

あなたのアイデアが医療を支える



アイデアや要望は何でもOK!

COVID-19に関する要望はもちろんですが、日頃困っている事があれば何でもご相談ください。

まずは、お電話またはメールでお気軽にご連絡ください。

提案書をお送りしますので、以下の例を参考にご記入の上、**地域医学共同研究部門**までご提出ください。

☎ 0853-20-2912 ✉ cmrc@med.shimane-u.ac.jp

詳しいアイデアでなくてもイメージだけでも構いません。

皆様からのアイデアお待ちしております!

アイデア・ニーズ提案書

氏名	出雲花子	所属	看護部	職名	看護師
ニーズタイトル	夜間照明(ナースライト)				
アイデア・ニーズ 概要・イメージ	<p>夜間のおむつ交換や採血等の処置時、 入院患者さんに光ストレスを与えないライト。 耳掛け式にすることで目線と光線が一致し、 両手が空くので処置やケア等の作業が楽になる。</p>				



このアイデア(要望)から誕生!!



ハンズフリー ナースライト
【製造・販売：Doライト株式会社】

お問合せ
連絡先

News Letter No.16 2020年12月発行

島根大学 地域未来協創本部 地域医学共同研究部門

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1

TEL 0853-20-2912

FAX 0853-20-2913

E-mail cmrc@med.shimane-u.ac.jp

http://www.med.shimane-u.ac.jp/CMRC/index2.htm

New normal...

